

令和6年度 SDGs達成に向けた 下妻市の取組集





下妻市SDGsパートナー連携事業



日時：令和6年7月1日（月）
場所：下妻市立千代川中学校

千代川中学校の総合的な学習の時間「企業から学ぼうSDGs」の中で、下妻市SDGsパートナー登録企業・団体と下妻市が講師となり、SDGsに関する出前授業を実施しました。

生徒たちはグループに分かれて、それぞれの企業・団体のSDGsについての取り組みを聞き、学びを深めました。

～協力いただいた下妻市SDGsパートナー登録企業・団体のみなさま～

○株式会社柴木材店

○岡部株式会社

○社会福祉法人 下妻市社会福祉協議会

○有限会社スズラン・ロードハウス

市は今後もパートナーのみなさまとSDGsの普及・啓発に向けた取り組みを行っていきます！

★ 現在下妻市SDGsパートナーに登録いただいている企業・団体は [こちら](#) ★

★ 出前授業の様子 ★



岡部株式会社



有限会社
スズラン・
ロードハウス



株式会社柴木材店



下妻市社会福祉協議会

下妻市企画課



カードゲーム

「2030SDGs」体験会



★ カードゲーム「2030SDGs」について ★

下妻市では、SDGsの普及啓発を目的として、カードゲーム「2030SDGs」公認ファシリテーターの資格を取得した職員による体験会を実施しています。

現実の世界と同じように、異なる価値観を持った人たちと協力し合い、経済や環境、社会といった、日々変化する世界の状況を、好転させていくことを目指すなかで、参加者は「なぜSDGsが必要なのか」、「SDGsがあることで何が変わるのか」を体感することができます。

令和6年度は子どもたちを始め、多くの市民の方にカードゲーム体験会を利用し、SDGsの世界を体感していただくことができました！

2030 SDGs

～現在から2030年までの世界を体験～

「なぜSDGsが私たちの世界に必要なのか」
「SDGsによって、私たちの生活にどんな変化や可能性があるのか」
SDGsの世界をカードゲームを通して体感してみませんか？

★ ゲームのファシリテーター（市職員）が出向きます！

★ SDGsについてよくわからない方大歓迎！

ゲームの様子
はこちらから



カードゲーム「2030SDGs」とは？

参加者が話し合いながらゴールを目指すゲームです！

- 仲間とのコミュニケーションを図るゲームとして
- 社員研修や子どもたちの探究的な学びの機会に

★ 日時
ご希望の日時
（応相談）

★ 場所
下妻市内でゲーム
を行える広さの会場を
ご用意ください
（5名～）

参加者からの感想



ゲームを通して、世界のいろいろな
できごととは互いに関係していることを
実感しました。チームメイトとコミュニ
ケーションをとりながら楽しい時間
を過ごせました。



17の目標は知っていたけれど、達成
するためにどんなことをすればよいの
か、ゲームに参加して考えるきっかけ
になりました。



お問合わせフォーム



申込フォーム



お問合わせ先
下妻市 市長公室 企画課 企画調整係
TEL 0296-43-2114
Mail kikaku@city.shimotsu.lg.jp



※この利用や結果を悪用する恐れがある場合、取組活動や非取組活動または営利目的の事業の一環と見なされる場合は、利用できません。

日時：令和6年5月20日（月）
場所：下妻市立千代川中学校



千代川中学校3年生の84人が総合的な学習の時間に、SDGsに対する理解を深めるためカードゲーム「2030SDGs」を体験しました。



日時：令和6年7月31日（水）
場所：下妻市役所

東部中学校2年生の5人、千代川中学校2年生4人が
職場体験学習の中で、市で行っているSDGsの取組み
について学び、カードゲーム「2030SDGs」を体験し
ました！



ただ自分の目標を達成するだけでなく、
他の人の目標達成や世界の状況メーターを
気にすることも大切だと思いました。全て
の目標を達成するには、協力が不可欠だと
学びました。

★ 参加者からの感想 ★

日時：令和6年8月1日（木）
場所：下妻市内

興味がある方！
お申込みお待ちしております！



一般社団法人下妻青年会議所のみなさんから[カードゲーム「2030SDGs」お申込フォーム](#)より申込みがあり、22人のみなさんでカードゲームを体験しました！



日時：令和6年8月8日（木）
場所：下妻市役所



下妻市では新規採用職員に対し、SDGsへの理解を深めるとともに、それぞれの業務においてSDGsの推進に取り組むため、カードゲーム「2030SDGs」を体験しました！



ゲームを通して、経済・環境・社会、すべてが関わりあって存在していることを感じました。

このことから、経済を回す人も、環境を大事にする人も、社会を大事にする人も、全部必要で、みんながバランスよく発展していくことが重要であることを学びました。



世界の状況を良くするためには、自分の心のゆとりと周囲の人との助け合いが大切であると思いました。一人ひとりの行動が起点と学んだので、始められることから行動していきたいです。

★ 参加職員からの感想 ★



日時：令和6年9月3日（火）、10日（火）
場所：下妻市立豊加美小学校

豊加美小学校5年生29人、6年生32人が総合的な学習の時間にカードゲーム「2030SDGs」を体験し、持続可能な世界を実現するため、同じチームの仲間と話し合いながら学びを深めました。

5年生



・少しずつでも資源を大切にしていけば世界が良くなると学んだので、これからは資源を大切に使うと思いました。

・ゲームをして、私たちが良い方向に進んで良い未来にしたい！未来を自分たちで変えていきたい！と思いました。

★ 児童の感想 ★

6年生





豊加美小学校でのSDGsの授業発表に招待されました！



豊加美小学校では、各学年の様々な教科の中で、SDGs理念・啓発の視点に立った学習活動を行い、児童の持続可能な社会づくりへの意識を高めています。

11月28日、2年間の取り組みの授業発表があり、パートナーである下妻市が招待されました。

1年生は、学級活動の中で「いえでもちょうせん！わたしたちのSDGs」と題し、学校や家庭で、SDGsへの理解や自覚を深めています。

クラスで掲げたSDGs宣言の中には、3年生が紙芝居を作成し、全学年に呼びかけた「ストローをつかわない」取り組みも含まれており、毎日の給食で実践しています。

また、11月8日に行われたとよっ子フェスティバルでは、親子で各家庭の目標を設定し、家族で協力して取り組んでいます。

今回の授業では、今までの取組を振り返り、自分たちができることを話し合っていました。

日時：令和6年11月28日（木）
場所：下妻市立豊加美小学校



授業の様子

とよっ子フェスティバルで設定した各家庭の目標



クラスの
SDGs宣言

